



## 地域・社会とともに

地域との交流や共生なくして企業の発展はありません。

日本ユニシスグループは地域・社会とのつながりを大切に、ともに成長していきたいと願っています。

## 豊洲地域との関わり

再開発地区として注目を集めている東京都江東区「豊洲」。

日本ユニシスグループは本社ビルのある豊洲において、地域のみなさまと連携したさまざまな活動に取り組んでいます。

### 豊洲キレイにし隊!

社員有志の「豊洲キレイにし隊!」が、昼休みを利用して定期的に清掃活動を行っています。近年はその取り組みの輪が広がり、IHI様、芝浦工業大学様をはじめ、豊洲地区の企業・団体のみなさまとの一斉共同清掃に発展しています。

### 「こらぼら」での活動

「こらぼら」とは、「江東企業社会貢献ネットワーク」の愛称で、江東区に事業所がある企業・大学・団体で構成され、地域への社会貢献のための情報交換などを行うことを目的に、2006年1月に発足しました。2007年3月に行われた豊洲地域の一斉共同清掃は、「こらぼら」における最初の共同社会貢献活動となりました。



株式会社IHI  
人事部  
村井 雅人様

日本ユニシス  
CSR推進部  
小原 孝子

芝浦工業大学  
学生課  
山之内 義治様

### 「こらぼら」のみなさまから



株式会社IHI 人事部 村井 雅人様

当社は豊洲の地に造船所や機械工場を構え、古くから地元の方々とのつながりを大切にしてきました。工場は移転しましたが、2006年2月に本社が移転してまいりました。豊洲地区の再開発が進み、地域とのつながりが、企業だけでなく学校や商店街を含めた「協働」へと変わっていくのではと感じています。今後も地域のみなさまとの横の連携を大切に、地元の方々が代々受け継がれてきた“手づくりの温かさ”の発信にはこれまで通り、さまざまな形で協力していきたいと思えます。地元ネットワークを持つ当社と、新しいアイデアで地域にアプローチされている日本ユニシスさん。これからも互いの“ならでは”の強みを活かして、地域とともに歩んでいきたいと考えています。

芝浦工業大学 学生課 山之内 義治様

当校は2006年4月に豊洲の地にやってきたばかりですので、まずは「芝浦工大が豊洲にある」ということを地域の方々に知っていただきたいと考えています。日本ユニシスさんはじめ、「こらぼら」のみなさんとの出会いのきっかけになった「豊洲フェスタ」や「大学開放DAY」では、学生たちも運営に参加しました。今後は、企業と大学、お互いの特長を活かしながら、地域とともに成長していけたらと思います。

### 参加 芝浦工業大学様「大学開放DAY」

「大学開放DAY」とは、芝浦工業大学様が、地域に開かれた大学をめざし、近隣住民や企業の方々を大学へ招待する企画です。日本ユニシスグループは、写真や映像、インターネットでコンピュータの歴史と未来を紹介するとともに、地域に住む子供たちに、PCを使った「英単語の発音ゲーム」を体験いただきました。

## 商店街や住民のみなさまとのコミュニケーション

日本ユニシスグループでは、本社ビルのある豊洲の商店街や地域住民のみなさまとの交流や、豊洲の街づくりに取り組んでいます。

### 参加「豊洲フェスタ」

「豊洲フェスタ」とは、(財)江東区地域振興会豊洲文化センター企画による、地域住民とのふれあいと交流を目的としたイベントです。豊洲地域の子供たちが、日本ユニシスの社外向けWebサイトにあるジグソーパズルや、インターネットを使ったペーパークラフトづくりなどに参加しました。

### 地域商店街から



変わりつつある街「豊洲」。新しく住民になられた方たちにも商店街に親しみをもってもらえればと、「ハロウィンパレード」を開催するなど、豊洲商友会協同組合も地元のイベントや祭りに積極的に協力しています。新しいクリーンな街並みに融和しつつ、昔ながらの“ぬくもりある豊洲”も大切にしていきたいと考え、商店街にプランターを置き、地元の小学生たちに花を植えてもらうことも始めました。日本ユニシスさんにも、これまで以上に街づくりに声と力を出して行ってもらいたいと思います。そして、住んでみたい、住み続けたい、働いて楽しい、そんな豊洲の街を一緒につくっていきましょう。



豊洲商友会協同組合  
理事長

渡辺 哲三様(右)

日本ユニシス  
CSR推進部

中垣 由佳(左)



## INTERVIEW

### 豊洲地域のこれから、そして日本ユニシスに期待すること

#### 江東区役所まちづくり推進課様にお伺いしました

豊洲地域の開発計画については1980年代後半より検討されていましたが、2001年に東京都が「豊洲1～3丁目地区まちづくり方針」を発表して以来、本格的なまちづくりが進められてきました。江東区としても、東京都が掲げた4つの開発テーマ（「次世代型の産業・業務拠点」「水辺に開かれた賑わい空間」「魅力的な都市型の居住空間」「臨海部における交通結節拠点」）に沿い、官民一体となった再開発に取り組んできました。

水と緑に恵まれた豊洲地域は、先進的で統一感のある街並みとともに、東京湾の一角を“包み込むような”独特の景観を有しており、「水彩都市」のモデル地域として大変魅力的な街になりつつあります。また、東京圏における交通網整備の一拠点でもあり、中長期的には、新交通「ゆりかもめ」や有楽町線の延伸なども計画されています。

豊洲地域には、日本ユニシスさんをはじめIT分野など次世代産業の企業が進出してきていますが、今後、日本ユニシスさんには、地域住民の方々から見ても最先端産業が身近に感じられるような取り組みをお願いできたらと考えています。また、これからも末永く地域コミュニティにしっかりと根を下ろしていただき、豊洲地域や江東区の活性化に力になっていただくことを期待しています。

#### 豊洲地域の主な開発経緯

年度	開発内容
2001	都が「豊洲1～3丁目地区まちづくり方針」発表
2002	都市再生緊急整備地域に指定
2005	ゆりかもめ豊洲駅開業、晴海大橋開通
2006	豊洲IHビル開業、芝浦工業大学豊洲キャンパス開校 ららぽーと豊洲オープン、海上公園一部開園
2007	豊洲北小学校開校



都市整備部  
まちづくり推進課長  
小口 新吾様(右)

都市整備部  
まちづくり推進課  
まちづくり担当係長  
老川 和宏様(中央)

都市整備部  
まちづくり推進課  
まちづくり担当係主任  
清田 光晴様(左)